

第2 宝塚市環境基本計画

1 環境基本計画

(1) 経緯

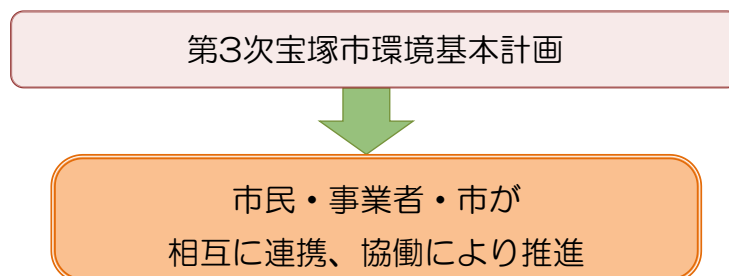
平成7年度に平成8年度から平成17年度の10年間を計画期間とする「宝塚市環境基本計画」を策定し、～健全で恵み豊かな環境をともに育むまち～の創造を目指して各施策を進めてきましたが、その間、二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスの削減など地球的な課題となりつつある地球温暖化への対策、循環型社会形成推進基本法及び容器包装、家電、建設、自動車リサイクル等の関連法による、循環型社会の形成に向けた行動への転換、外来種の問題も含めた生物多様性の保全等、環境に関して、あるいは社会全般にわたって大きく変化が生じています。これらに対応するため、第2次宝塚市環境基本計画を平成18年6月に策定、第3次宝塚市環境基本計画を平成28年3月に策定しました。

(2) 第3次環境基本計画の概要

ア 計画期間 平成28年度から平成37年度までの10年間

イ 計画の推進主体

本計画の推進にあたっては、計画策定主体である市の取組だけでなく、市民、事業者が推進主体となって、それぞれの立場や役割から環境に対する取組を推進していくことが必要です。



ウ 本市の目指す環境都市像

『環境都市・宝塚 健全で恵み豊かな環境を共に育むまち』
～持続可能なまちへの先駆的転換をめざして～

エ 施策推進の基本的な視点

(7) 【基本的視点1】持続可能な発展

本市の将来に向けた環境施策の展開において、環境・経済・社会の良好なバランスと秩序を保った持続可能な社会システムの構築（まちづくり）の視点を重視し、第2次宝塚市環境基本計画に引き続いて、「CO₂排出量半減社会」を目標として先駆的な環境づくりを進めていきます。

(4) 【基本的視点2】参画と協働

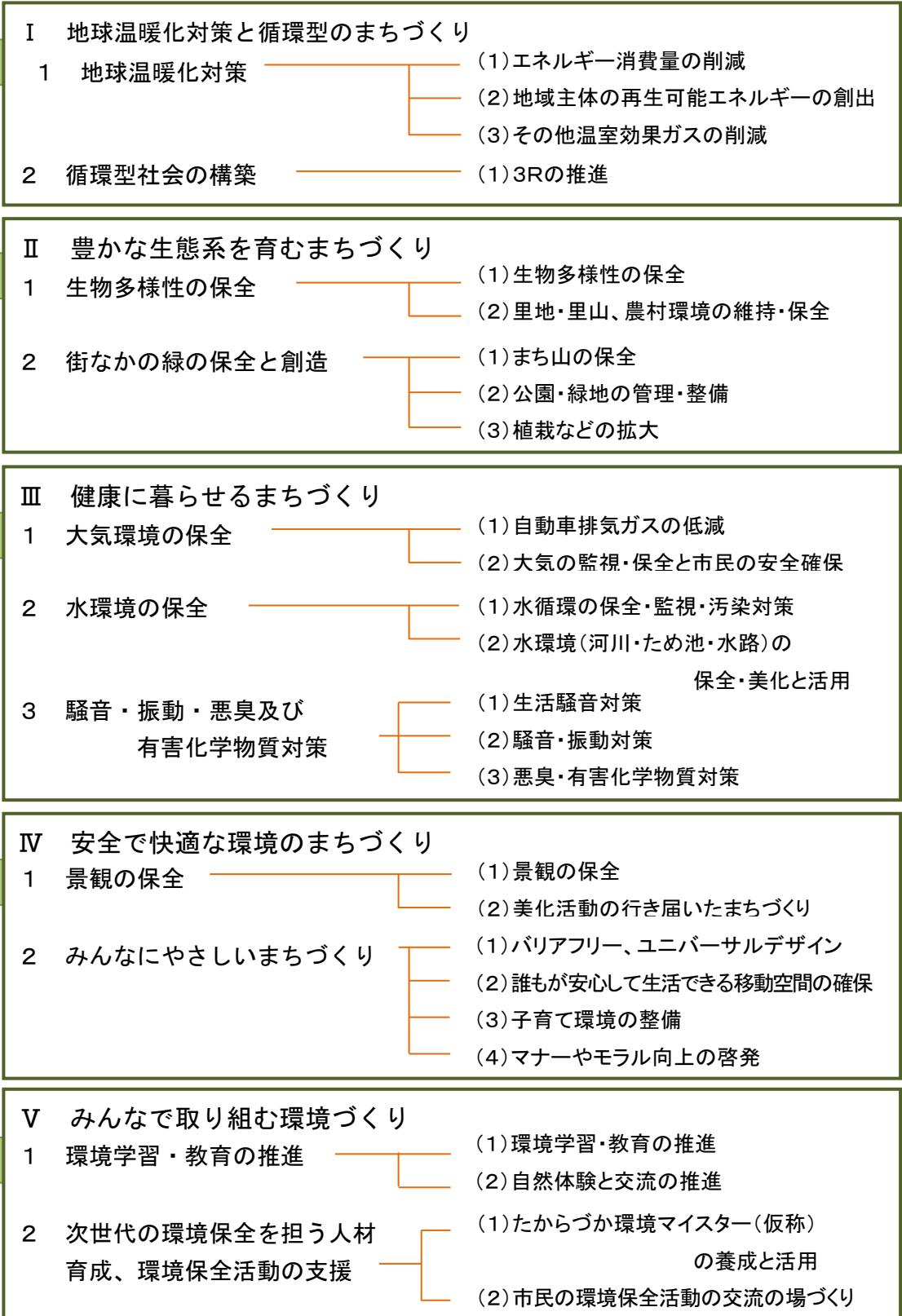
本市の「健全で恵み豊かな環境を共に育むまち」づくりは、市民・事業者・市の各主体の積極的な参画のもと、役割と責任を分担し、相互に補完し、協力して推進する協働の体制により進めていくことを基本とします。

(ウ) 【基本的視点3】生物多様性の保全

希少生物の生息する自然環境と、まち山などの緑と市街地が織りなす都市景観が融合する特徴的な環境を有する本市が持続可能な発展をめざすうえで、すべての活動の基礎となる重要な視点として生物多様性の保全を設定します。

オ 施策の体系

『環境都市・宝塚 健全で恵み豊かな環境を共に育むまち』
 持続可能なまちへの先駆的転換をめざして



環境基本計画環境指標

No.	施策体系	取組	環境指標			評価	
			項目	現状値 (H26)	目標値 (H37)		実績値 (H28)
1	Ⅰ 地球温暖化対策と循環型のまちづくり	Ⅰ-1 地球温暖化対策と循環型のまちづくり	温室効果ガス（CO ₂ 換算）排出量（推計値）	(H25) 783 千 t-CO ₂	523 千 t-CO ₂	737 千 t-CO ₂	○
2			一人あたりの温室効果ガス（CO ₂ 換算）排出量（推計値）	(H25) 3.43 t-CO ₂	2.31 t-CO ₂	3.27 t-CO ₂	○
3			エネルギー消費量（電気・都市ガス）	(H25) 4,366TJ	3,930TJ	(H27) 4,066TJ	○
4			再生可能エネルギー自給率（家庭：電気）	(H23) 1.2%	18.3%	(H27) 2.9%	○
5			再生可能エネルギー活用率（家庭・業務・産業：電気）	(H23) 10.4%	33.6%	(H27) 13.2%	○
6	Ⅰ 地球温暖化対策と循環型のまちづくり	Ⅰ-2 循環型社会の構築	ごみ総排出量	(H25) 79,841t	73,597t	76,425t	○
7			市民一人一日当たりのごみ排出量	(H25) 960g	876 g	931 g	○
8			燃やすごみ量	(H25) 55,308t	43,414t	54,626t	○
9			再資源化率	(H25) 30.6%	32.9%	28.5%	×
10	Ⅱ 豊かな生態系を育むまちづくり	Ⅱ-1 生物多様性の保全	環境保全活動団体数（参加人数）	26 団体 (535 人)	28 団体 (590 人)	24 団体 (565 人)	○
11			市民農園（北部・南部地域）利用者数	490 人	600 人	553 人	○
12		Ⅱ-2 街なかの緑の保全と創造	まち山保全活動団体数（活動人数）	6 団体 (192 人)	10 団体 (270 人)	7 団体 (192 人)	○

13	ニ 豊かな生態系を育むまちづくり	II-2 街なかの緑の保全と創造	市民一人当たり公園面積	4.0m ²	7.0m ²	5.09m ²	○
14			公園アドプト制度により市民団体などが管理する公園数（対象公園数 312箇所）	43カ所	54カ所	48カ所	○
15			生垣等緑化延長	(H25) 92m	101m	32m	×
16			地域緑化モデル地区団体数	110団体	120団体	115団体	○
17	ミ 健康に暮らせるまちづくり	III-1 大気環境の保全	環境基準達成率（大気質）	(H25) 63.0%	100%	89%	○
18		III-2 水環境の保全	環境基準達成率（水質）	(H25) 89.0%	100%	90%	○
19			河川水辺空間アドプト活動団体数	8団体	13団体	8団体	○
20			河川水辺空間アドプト活動人数	287人	466人	287人	○
21			多自然型工法による整備延長（荒神川全計画延長 990m）	57.20%	86.9%	62.2%	○
22			III-3 騒音・振動	環境基準達成率（騒音・振動）	(H25) 89.6%	100%	97%
23		音・振動・悪臭及び有害化学物質対策	生活騒音苦情件数（騒音全苦情件数から事業系を除く）	(H25) 26件	23件	9件	◎
24	悪臭など苦情件数		(H25) 8件	7件	10件	×	

25	安全で快適な環境のまちづくり	IV-1 景観の保全	景観計画特定地区 指定数（都市景観形成地域を含む）	18 地区	30 地区	21 地区	○
26			景観計画特定地区 指定面積（都市景観形成地域を含む）	274.5ha	365.5ha	300.3ha	○
27			「宝塚を美しくする市民運動」参加団体数(参加者数)	483 団体 (68,291 人)	550 団体 (75,000 人)	470 団体 (67,831 人)	×
28			違反広告物除却市民ボランティア団体数(人数)	8 団体 (98 人)	22 団体 (305 人)	8 団体 (99 人)	○
29			環境市民アンケート 「街なみ景観の美しさ」改善度	9.2%	10.1%	調査せず	-
			環境市民アンケート 「街なみ景観の美しさ」満足度	53.8%	59.20%	調査せず	
30		IV-2 みんなにやさしいまちづくり	高齢者・障がい者住宅バリアフリー改修費用助成の促進	71 件	78 件	67 件	×
31			縦断的な段差解消率	(H25) 16%	65%	30%	○
32			アトム防犯グループ登録数	115 件	150 件	129 件	○
33			アトム110番連絡所登録数	2,105 軒	2,100 軒	2,060 軒	×
34			環境市民アンケート改善度「ごみ出し・ぼい捨て」の平均改善度	28.80%	31.7%	調査せず	-
			環境市民アンケート改善度「ごみ出し・ぼい捨て」の平均満足度	44.10%	48.5%	調査せず	

35	＜ みんなで 取り組む 環境づく り	V-1 環境学習・ 教育の推進	たからづかE C O 講座の受講者数（累 計）	303 人	553 人	358 人	○
36			その他市内で行わ れる環境セミナー などの参加者数	2,280 人	2,500 人	2,223 人	×
37		V-2 次世代の環 境保全を担 う人材の育 成、環境保 全活動の支 援	たからづか環境マ イスター（仮称）を リーダーとする環 境学習プログラ ムの立ち上げ	未実施	実施	未実施	×
38			たからづか環境マ イスター（仮称）登 録者数	未登録	55 人	1 人	○
39			市民環境フォーラ ム参加者数	3,911 人	4,370 人	4,308 人	○
40			環境都市宝塚推進 市民会議の活性化	検討中	充実	取組中	-
41			中間支援組織の立 ち上げ	未実施	実施	検討中	×

※数値欄の（ ）は対象年度

評価項目 「◎」は目標を達成したもの
「○」目標は達成していないものの、現状値より好転・維持しているもの
「×」現状値より悪化したもの